

歯学部運動会を振り返って

実行委員長 5年生 奥村 暢明



去る5月10日(土)、毎年恒例の歯学部運動会が行われました。ここ1、2年天候に恵まれておらず、心配していましたが、今年は暑いくらい良い天気です。予定通り競技を行うことができました。

私はこの運動会を行う意義は、普段運動している人もしていない人もチームのために一生懸命がんばること、それを通して先生も学生も含めて学校全体が仲良くなること、そして5年生がちよつとだけいい気分になることだと思い準備を進めました。そういった意味では、それまで運動するイメージの無かった人がリレーで必死になって走っていたり、先生が学生と一緒に縄跳びをしていたりするのを見て、いい運動会だったのではないかと感じました。

運動会の準備は、新しい学年が始まったばかりの4月のあわただしい時期にしなければならない

ので、そんな中で5年生を中心とした各係のみなさんが大変よくがんばってくれたと思います。当日までにいろいろと準備してくれた人も、当日忙しく走り回ってくれた人も、みんなが責任持って役割を果たしてくれた結果、これまでに負けず盛り上がった運動会になったと思います。ありがとうございました。そしてなにより、5年生の優勝間違いなしと思っていた私たちに、あわやと思わせるほど沢山参加してくれた4年生には驚かされました。私たち5年生はこの運動会で、ほとんどの学校行事の中心を4年生に譲りますが、これなら今後も各種学校行事を盛り上げてくれるものと確信しています。がんばってください。

最後になりましたが、お忙しい中、お越しいただいたたくさんの先生方、ご協力いただいた各講座の先生方、寄付をいただいた方々にこの場を借りて御礼申し上げます。大変ありがとうございました。来年以降もこの歯学部運動会が、事故等なく無事行われるよう御協力よろしく願いいたします。

